

『語用論研究』 Studies in Pragmatics: Journal of the Pragmatics Society of Japan (PSJ)  
査読規定

- 1) 論文の種類は、「研究論文」、「研究ノート」、「ディスカッション」の3種類とする。研究論文、研究ノートは査読を行なって採否を決定する。「研究論文」は20ページ以内、「研究ノート」は10ページ以内、「ディスカッション」は5ページ以内とする。
- 2) 研究論文、研究ノートの査読方法
  - (ア) 編集長が主査（編集委員）を決定する。主査は査読者2名（研究ノートは1名）の意見を参考にして査読報告書を作成し、編集委員長に提案する。
  - (イ) 査読者名は著者に対して匿名とする。
  - (ウ) 編集委員会は査読者の意見を参考にして採否を決定する。
  - (エ) 査読期間を2ヶ月とし、投稿受理後最初の査読結果を5ヶ月以内に決定し、著者に通知する。
  - (オ) 学術論文としての価値を考慮して採否を決定する。

日本語用論学会編集委員会 2023年12月9日制定